

平成27年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成27年5月15日

上場会社名 株式会社リンクバル 上場取引所 東
 コード番号 6046 URL http://linkbal.co.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)吉弘 和正
 (役職名)専務取締役 (氏名)大木 隆太郎 (TEL)03(6226)2333
 問合せ先責任者 経営管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成27年5月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年9月期第2四半期の業績（平成26年10月1日～平成27年3月31日）

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年9月期第2四半期	822	—	202	—	202	—	124	—
26年9月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年9月期第2四半期	41.46	—
26年9月期第2四半期	—	—

(注) 1. 平成26年9月期第2四半期については、四半期財務諸表を作成していないため記載しておりません。

2. 当社は、平成26年12月23日付で普通株式1株につき30,000株の株式分割を行っております。このため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年9月期第2四半期	547	277	50.8
26年9月期	447	153	34.3

(参考) 自己資本 27年9月期第2四半期 277百万円 26年9月期 153百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年9月期	—	0.00	—	—	—
27年9月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年9月期の業績予想（平成26年10月1日～平成27年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,681	43.1	302	76.8	280	63.7	159	38.3	51.26

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 平成27年9月期の業績予想の1株当たり当期純利益は、公募株式数(250,000株)を含めた期中平均発行株式数により、算出しております。

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
 (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年9月期2Q	3,000,000株	26年9月期	3,000,000株
② 期末自己株式数	27年9月期2Q	—株	26年9月期	—株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年9月期2Q	3,000,000株	26年9月期2Q	—株

平成26年12月23日付で普通株式1株につき30,000株の割合で株式分割を行っておりますが、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、政府の経済政策の下支え、日銀の継続的な金融政策などの施策に加え、円安基調の継続、大幅な原油安の影響等を背景とする、企業収益の改善や、消費マインドの回復、並びに、雇用情勢の回復傾向が見られるなど、景気は緩やかな回復基調で推移しました。

このような状況の下、当社は、第1四半期累計期間に引き続き、当社及び当社サービスの認知度を高めるために、積極的なWEB広告による販売促進、車両広告等のプロモーションを継続いたしました。また、ユーザーの趣味や嗜好に合うイベントを企画し、イベント参加ユーザーのリピートを促進するため、メールマガジンを中心とした情報発信を増やし、サイト訪問者数増加にむけてのプロモーションを強化いたしました。

以上の結果、当第2四半期累計期間における業績は、売上高は822,715千円となり、また、損益面では、売上原価、販売費及び一般管理費の合計が620,287千円となった結果、営業利益は202,428千円、経常利益は202,671千円、四半期純利益は124,367千円となりました。

なお、当社はインターネットサイト運営事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしておりません。サービスごとの取組みは以下のとおりであります。

(イベントECサイト運営サービス)

平成27年1月から3月までの「街コンジャパン」サイトへの訪問者数は順調に推移いたしました。

当社が主催するイベントにおいては、大手ビールメーカーのクラフトビール市場への参入などを背景に、クラフトビールをテーマにした街コンイベントの開催を行い、また、同じ趣味を持つ人たちのイベントとして好評であるアニメをテーマにした街コンイベントを東京、名古屋、大阪、福岡の各地で開催する等、ユーザーの趣味や嗜好に合わせることにより、ユーザーがより参加しやすい街コンイベントの開催を実現いたしました。

当社以外の主催者が開催するイベントは、バスや船等の乗り物を会場としたイベントや謎解きをテーマにしたリアルイベントといった新しいテーマの企画案件等が増加し、イベント掲載数は堅調に推移いたしました。

これらの結果、当第2四半期累計期間におけるイベントECサイト運営サービスの売上高は813,174千円となりました。なお、売上の内訳は、当社が主催する街コンイベントによる売上高が515,891千円、他社が主催する街コンイベントによる売上高が278,819千円、当社が主催する街バルイベントによる売上高が17,458千円、他社が主催する街バルイベントによる売上高が1,005千円となりました。

(WEBサイト運営サービス)

「恋学」サイトでは、継続的なSEO対策及び契約ライターの拡充によるコンテンツ数を増加させたことにより、月間PV数は1,100万を突破いたしました。平成27年1月から3月におけるPV数は平成26年10月から12月までのPV数と比較して37.4%の増加となり、広告販売の促進に繋がりました。また、「婚活ジャパン」の資料請求につきましては、平成26年10月から12月までの累計と比較して、資料請求数がやや減少いたしました。

これらの結果、当第2四半期累計期間におけるWEBサイト運営サービスの売上高は9,541千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期会計期間末における総資産は547,639千円となり、前事業年度末に比べ100,252千円増加いたしました。これは主に、未収入金が7,012千円減少したものの、現金及び預金の増加が98,250千円、売掛金の増加が3,921千円あったことによるものであります。

(負債)

当第2四半期会計期間末における負債は269,692千円となり、前事業年度末に比べ24,115千円減少いたしました。これは主に、前受金の増加が6,660千円、未払法人税等の増加が21,864千円あったものの、未払金の減少が35,109千円、預り金の減少が14,944千円、未払消費税等の減少が11,775千円あったことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産は277,947千円となり、前事業年度末に比べ124,367千円増加いたしました。これは四半期純利益の計上による利益剰余金の増加によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前事業年度末から98,250千円増加し、357,738千円となりました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において、営業活動から得られた資金は105,882千円となりました。これは主に、未払金の減少額が33,572千円、預り金の減少額が14,944千円、法人税等の支払額が55,052千円となったものの、税引前四半期純利益が202,671千円となったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において、投資活動により使用した資金は7,631千円となりました。これは主に、ソフトウェア等の無形固定資産の取得により6,726千円を支出したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において、財務活動によるキャッシュ・フローはありません。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

① 売上高

イベントECサイト運営サービスの売上高は、街コンイベントの開催数、1開催当たりの参加者数及びその参加料に応じて変動いたします。

当社が主催する街コンイベントについては、過去実績を基に、イベントプランナーの一人当たりの開催数、イベント1開催当たりの参加者数を算出し、直近の動向を織り込んで、それらに乗じることにより、イベント参加者数の予想値を見積っております。また、イベント1開催当たりの参加料については、過去実績を基に、直近の動向を織り込むことにより、参加料を見積っております。平成27年9月期のイベント参加者数は、イベントプランナーの拡充、イベント開催エリア拡大等によるイベント開催数の増加を見込んでおり、前年比59.3%増の予想値を算出しております。また、売上高については、イベント1開催当たりの参加料は固定としておりますが、イベント参加者数の増加を見込んでいることから、前年比46.9%増の1,092百万円の予想値を算出しております。

当社以外が主催する街コンイベントについては、各イベント主催者の過去実績及び各イベント主催者へのヒアリングによるイベント開催希望数を勘案のうえ、各イベント主催者から受領する集客手数料等を積み上げることにより、売上高の予想値を算出しております。平成27年9月期の売上高については、各イベント主催者からのヒアリングによるイベント開催数の増加を見込んでいることから、前年比36.1%増の577百万円の予想値を算出しております。

WEBサイト運営サービスの売上高については、主要取引先の過去実績を基に、直近の動向を織り込んで、売上高の予想値を算出しております。

以上により、平成27年9月期の売上高は、前年比43.1%増の1,681百万円を見込んでおります。

② 営業利益及び経常利益

売上原価及び販売費及び一般管理費については、個別に発生する費用を積み上げるとともに、イベントプランナー及び内部管理体制の強化による人員増加の人員費、当社の認知度の向上及び新規顧客の獲得のための広告宣伝費、その他株式交付費等を見積ることにより予想値を算出しており、その結果、平成27年9月期の営業利益は、前年比76.8%増の302百万円、経常利益は前年比63.7%増の280百万円を見込んでおります。

③ 当期純利益

当社の業容拡大に向けた増床及び業務効率の向上を目的とした本社移転に伴う特別損失の計上を見込んでおり、その結果、平成27年9月期の当期純利益は、前年比38.3%増の159百万円を見込んでおります。

業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は様々な要因によって異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年9月30日)	当第2四半期会計期間 (平成27年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	259,487	357,738
売掛金	2,898	6,820
未収入金	113,022	106,009
その他	16,010	16,972
貸倒引当金	△1,159	△1,128
流動資産合計	390,259	486,412
固定資産		
有形固定資産	3,081	2,687
無形固定資産	15,502	19,265
投資その他の資産	38,543	39,273
固定資産合計	57,127	61,227
資産合計	447,387	547,639
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,060	7,696
未払金	107,321	72,212
未払法人税等	55,040	76,905
未払消費税等	35,803	24,028
前受金	14,020	20,681
預り金	53,032	38,087
賞与引当金	6,234	7,710
その他	17,293	22,370
流動負債合計	293,807	269,692
負債合計	293,807	269,692
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
利益剰余金	148,580	272,947
株主資本合計	153,580	277,947
純資産合計	153,580	277,947
負債純資産合計	447,387	547,639

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自 平成26年10月1日 至 平成27年3月31日)
売上高	822,715
売上原価	229,170
売上総利益	593,545
販売費及び一般管理費	391,116
営業利益	202,428
営業外収益	
受取利息	55
保険解約返戻金	2,190
営業外収益合計	2,245
営業外費用	
株式交付費	2,002
営業外費用合計	2,002
経常利益	202,671
税引前四半期純利益	202,671
法人税、住民税及び事業税	76,916
法人税等調整額	1,387
法人税等合計	78,304
四半期純利益	124,367

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)	
当第2四半期累計期間 (自 平成26年10月1日 至 平成27年3月31日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	202,671
減価償却費	1,820
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△31
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,476
受取利息及び受取配当金	△55
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,921
未収入金の増減額 (△は増加)	7,012
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,636
未払金の増減額 (△は減少)	△33,572
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△11,775
前受金の増減額 (△は減少)	6,660
預り金の増減額 (△は減少)	△14,944
その他	2,901
小計	160,878
利息及び配当金の受取額	55
法人税等の支払額	△55,052
営業活動によるキャッシュ・フロー	105,882
投資活動によるキャッシュ・フロー	
無形固定資産の取得による支出	△6,726
敷金及び保証金の差入による支出	△954
敷金及び保証金の回収による収入	49
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,631
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	98,250
現金及び現金同等物の期首残高	259,487
現金及び現金同等物の四半期末残高	357,738

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、インターネットサイト運営事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

公募増資

当社は、平成27年4月28日に株式会社東京証券取引所マザーズに上場いたしました。当社は上場にあたり、平成27年3月23日及び平成27年4月7日開催の取締役会決議において、以下のとおり新株式の発行を決議しており、平成27年4月27日に払込が完了いたしました。

- | | |
|--------------------------|--|
| (1) 募集株式の種類及び数 | 当社普通株式 250,000 株 |
| (2) 払込金額 | 1株当たり2,208円 払込金額の総額 552,000千円 |
| (3) 払込期日 | 平成27年4月27日 |
| (4) 増加する資本金及び資本準備金に関する事項 | |
| 増加する資本金 | 276,000千円 (1株につき 1,104円) |
| 増加する資本準備金 | 276,000千円 (1株につき 1,104円) |
| (5) 募集方法 | 一般募集 (ブックビルディング方式による募集) |
| (6) 発行価格 | 1株当たり2,400円 発行価格の総額 600,000千円 |
| (7) 申込期間 | 平成27年4月20日から平成27年4月23日まで |
| (8) 申込株数単位 | 100 株 |
| (9) 株式受渡期日 | 平成27年4月28日 |
| (10) 資金の用途 | 事業拡大に伴うオフィス移転及びオフィス構築費用、WEBサイトリニューアル費用、新規WEB・アプリケーションの開発費用、広告宣伝費、採用・育成等にかかる採用教育費 |